

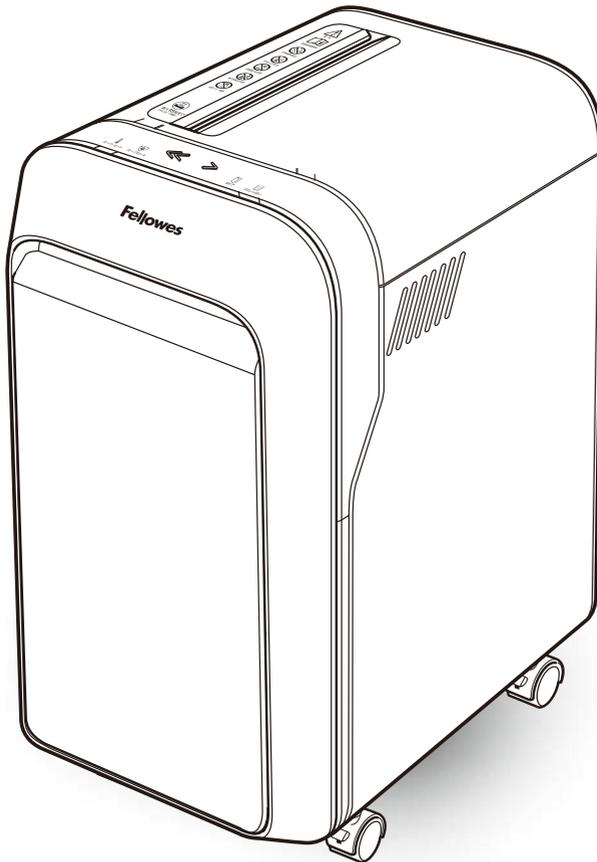
Fellowes

WORK BETTER™

フェローズシュレッダ

LX220

取扱説明書・保証書



コクヨ株式会社

〒537-8686

大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

TEL 0120-220-594

<https://kokuyo.co.jp>

目次

目次.....	p.1	こんなときは.....	p.13
はじめに.....	p.1	紙詰まりを起こしたときは.....	p.13
安全上のご注意.....	p.1 ~ 4	本製品が停止したときは.....	p.13
内容物の確認.....	p.5	ランプが点灯しているときは.....	p.14
設置方法.....	p.6	ゴミがいっぱいになったら.....	p.15
各部の名称と働き.....	p.7 ~ 8	お手入れ方法.....	p.16 ~ 17
ご使用方法（紙の細断）.....	p.9	故障かな？と思ったら.....	p.18
ご使用方法（カードの細断）.....	p.11	製品仕様.....	p.18
安全にお使いいただくための 機能（セーフセンス [®]).....	p.12	保証書.....	p.19

はじめに

フェローズシュレッタ LX220（以下、本製品）をお買い求めいただき、ありがとうございます。

本製品は安心してお手軽にご利用いただけるシュレッタです。

使用の前に必ず本書をよくお読みいただき、安全にお取り扱いください。また、本書はすぐ取り出せる場所に保管してください。

安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

絵表示

本製品を正しくお使いいただき、お客様ご自身や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような警告表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を説明しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を説明しています。

<絵表示の例>



気を付ける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならぬことを表しています。

警告



取扱説明書参照

- ご使用になる前に必ず本書をよくお読みいただき、安全にお取り扱いください。



子供使用禁止

- 乳幼児や小さなお子様、ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。思わぬ事故の恐れがあります。
- 絶対にお子様に触れさせたり、使わせたりしないでください。やけど、感電、けがの恐れがあります。



手を入れるな

- 細断中は紙から手を離してください。絶対に指で紙を押し込んだり、紙をつかんだりしないでください。特に、小さな紙を細断するときは注意してください。紙を持ったままだと、手も投入口に引き込まれ、けがををする恐れがあります。
- カッタ部には絶対に手を触れないでください。けがををする恐れがあります。
- 投入口、排出口、機械内部には絶対に手や棒などを入れないでください。けがの原因となることがあります。



衣類巻き込み注意

- ネクタイ、ネックレス、カードホルダー、服の袖や裾、プレスレット、腕時計のベルトやチェーンなどを投入口やその近くにたらしさないでください。投入口に引き込まれてけがの原因となることがあります。



髪の毛巻き込み注意

- 髪の毛を投入口やその近くにたらしさないでください。投入口に引き込まれてけがの原因となることがあります。



可燃スプレー厳禁

- 可燃性のエアゾールスプレー（潤滑剤やエアダスター）などを吹きかけないでください。スプレーから噴射された可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発を起こす恐れがあります。



電源プラグを抜く

- 作業が終わったら電源を切ってください。また、使用しないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。火災や思わぬ事故の原因となることがあります。
- 万一、発熱したり、煙が出たり、異臭がするなど異常な状態になったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。
- 万一、水などの液体や金属片などの異物が本体内部に入ったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。



禁止

- 表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- タコ足配線をしないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。
また、電源コードに重い物を載せたり、無理に曲げたり、引っばったりしないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。
火災や感電の原因となります。
- ボタン電池などの電池類は、絶対に投入しないでください。
電池が破裂して火災が発生する恐れがあります。
- 本製品が故障したり、一部が破損したまま使用しないでください。
けがや感電の恐れがあります。
- お客様で自身による分解、改造、修理は絶対に行わないでください。
火災、感電、けがの恐れがあります。



分解禁止



濡れ手禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。



注意



注意

- 本製品は紙専用のシュレツダです（付加機能として、カードの細断も可能）。他の用途には使用しないでください。ホッチキスは11号針まで、ゼムクリップは28mmまで細断可能です。それ以上大きいものは、必ず取り除いてから細断してください。
故障の原因になります。
- 本製品は日本国内専用として製造、販売しています。日本国外で使用した場合のいかなる結果についても弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ゴミはこまめに捨ててください。
ゴミが一杯になると、カッタにゴミがからまって故障する恐れがあります。
- 紙詰まりしたときはすぐに電源を切ってください。
- 水平で安定した場所に設置してください。
ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置すると、落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となることがあります。
- 本製品は重心の位置が高いため、転倒に注意してください。万一、操作中に転倒した場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてから起こしてください。



安定した場所に設置



- 必ずアース線を接地（アース）してください。
- アース線は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。
- アース線を外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

- 以下の物を投入しないでください。
 - ・粘着シール、宅配便の送り状、各種テープ類など糊の付いた紙
 - ・各種フィルム、ビニール、ポリ袋、OHP シート
 - ・カーボン紙、インクリボン、新聞紙
 - ・布類
 - ・和紙など繊維の粗い紙
 故障や詰まりの原因になります。
- 濡れた紙や湿った紙を投入しないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 細断してはいけない書類を投入口の近くに置かないでください。
誤って投入口に入り、細断される恐れがあります。
- 直射日光のあたる場所に設置しないでください。
電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。
- 熱器具に近い場所に設置しないでください。
本体のキャビネットや電源コードが変形して、誤動作や火災、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

- 本製品はコンセントの近くに設置してください。また、いつでも簡単に電源プラグが抜き差しできるように、コンセントの近くに物を置かないでください。
- 電源コードは折ったり束ねたりせず、伸ばした状態で使用してください。
束ねたまま使用すると、過熱の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。コード部分を持って引っぱらないでください。
コードが破損して、火災や感電の恐れがあります。



水をかけない

- 本製品に水などの液体をかけないでください。
火災、感電の恐れがあります。



物を置かない

- 本製品の上に花瓶や植木鉢、コップ、水の入った容器などを置かないでください。
転倒して本製品内部に水が入ると、火災、感電の恐れがあります。
- 本製品の上に座ったり、乗ったり、物を載せたりしないでください。
けがの原因となることがあります。



設置環境に注意

- 冷暖房機の近くや高温多湿になる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く

- 細断くずを捨てるときやお手入れをするとき、長期間使用しないとき、本製品を移動するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。

内容物の確認

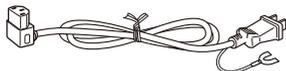
下記のとおり、本体および付属品が同梱していることをご確認ください。

■マシン本体



※出荷時に行う細断テストで使用した紙片が排紙口や専用ダストボックスに残っていることがあります。ご了承ください。

■電源コード

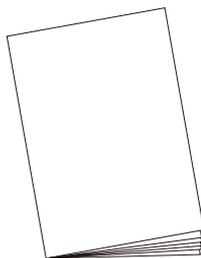


製品に同梱している電源コードは、同梱されている製品のみ使用できます。同梱している製品以外には、この電源コードを使用することはできません。

■ゴミ袋

■シュレツダ専用オイル(試供品)

■取扱説明書



設置方法

設置する場所について

- 電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所に設置してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 換気のよい場所に設置してください。
- 本製品を壁や家具などから 10cm 以上離して設置してください。
- 小さなお子様やペットが触れて誤って作動しないよう、手の届かない場所に設置してください。また、使用後に電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本体の設置と準備

- 1** パッケージから本体を取り出して、水平な場所に置きます。
- 2** 電源コードを本体（背面）に接続します。電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
指を挟まないように注意してはめ込んでください。

各部の名称と働き

■シュレッダ本体

オートセンサー (内部)

ペーパー投入口の中央にあるセンサーです。自動細断モードのとき、細断するものが投入口の中央を通過すると、センサーが反応してカッターが自動的に回転します。細断が終わるとカッターは自動的に停止します。

ペーパー投入口

ここから細断する紙やカード類を投入します。

インテリバー

本体の状態をランプで表示します。連続運転によるオーバーヒートや、ゴミいっぱいに近いことなどを確認できます。また、手動でカッターを正転、または逆回転させる操作キーがついています。

空冷ファン

モーターを冷却する空冷ファンが内蔵されています。

電源スイッチ (背面)

電源のオン/オフの操作を行うスイッチです。

インターロックスイッチ

安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていないときは、カッターが回転しません。

専用ダストボックスの内側にある突起がこのスイッチを押すことによって本製品が使用できるようになります。

電源プラグ

コンセント (AC100V、50/60Hz) に差し込みます。

キャスター

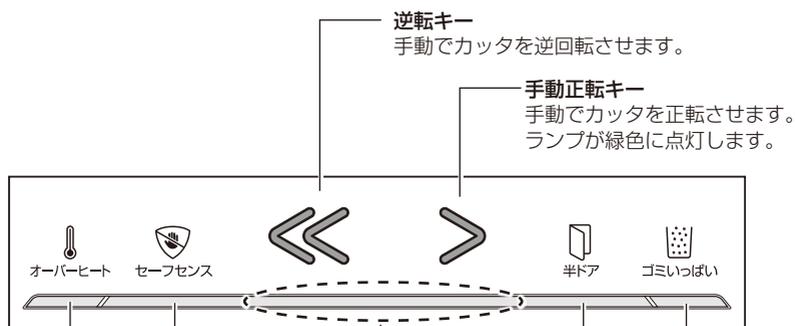
移動用にキャスターがついていますが、操作中は絶対に動かさないでください。

専用ダストボックス

本体にセットしてご利用いただくための専用のダストボックス (引き出し式) です。



■インテリバー



オーバーヒートランプ
定格使用時間に近づくとオレンジ色に点灯し、定格使用時間を超過して使用した場合に赤色に点灯し、細断が停止します。

電源をオンにすると青色にランプが点灯し、自動細断モードになります。紙を検知すると緑色に点灯し、細断が始まります。投入した紙が規定枚数に近いとオレンジ色に点灯します。規定枚数を超えると赤色に点灯し、細断は始まりません。規定枚数以内に付けて細断してください。

セーフセンスランプ
セーフセンスのセンサー動作状況をお知らせするランプです。ペーパー投入口のメタル部分に手が触れるとオレンジ色に点灯し、カッタを停止します。5秒以上触れると、電源がオフになります。

逆転キー
手動でカッタを逆回転させます。

手動正転キー
手動でカッタを正転させます。ランプが緑色に点灯します。

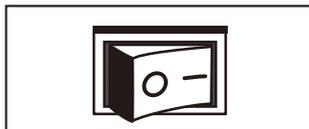
ゴミいっぱい警告ランプ
専用ダストボックスが細断くずで満杯に近づくとオレンジ色に点灯します。細断を続けてゴミがいっぱいになると赤色に点灯し、カッタが停止します。

半ドア警告ランプ
専用ダストボックスが正しく閉められていないときに、赤色に点灯します。

ご使用方法（紙の細断）

1 本体背面の電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。

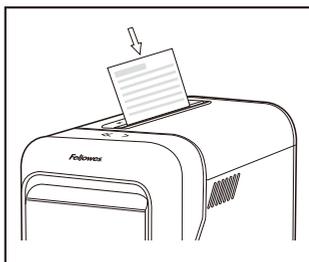
2 本体背面の電源スイッチをオンにします。



3 インテリバーのランプが青色に点灯して、自動細断モードになります。

4 ペーパー投入口に細断する紙をまっすぐに入れ、すぐに手を離します。

細断する紙を挿入すると、ペーパー投入口中央のオートセンサーが感知して、自動的にカッターが回転します。



警告

紙を投入したらすぐに手を離してください。ずっと紙をつかんでいると、投入口に手が引き込まれ、けがをする恐れがあります。小さい紙を投入するときは特に注意し、絶対に指で押し込んだりしないでください。

5 細断が終了すると、自動的にカッターが停止します。

6 使用後は本体背面の電源スイッチを切ります。
使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 最大細断枚数は、A4 サイズコピー用紙で 20 枚です。(コピー用紙 64g/m²)
- 規定の細断枚数より多い紙を一度に投入されると、故障の原因になります。規定枚数より多い紙の投入で故障の場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのでご注意ください。
- 紙の幅が投入口よりも広い紙を折りたたんで投入する場合は、紙の厚みが増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。
- レシートなどの薄い紙は、A4 サイズコピー用紙などの間に挟んで細断してください。

省エネモード

電源 ON のまま 2 分以上使用しないしていると、省エネモードになります。本体背面の電源スイッチを入れ直すと、再び細断できます。

省エネモードへの移行時間は、ご使用の状況に応じて多少長くなる場合があります。

空冷ファンについて

本製品にはシュレッド使用時のモーターの温度の上昇を抑えるための空冷ファンが内蔵されています。

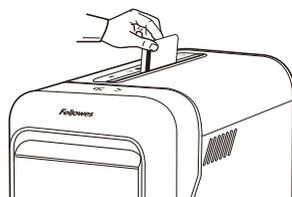
- 弊社従来機種に比べて、オーバーヒート時の休止時間を短縮できます。
- ご使用后、しばらくの間ファンが回転する音がありますが正常な動作です。

ご使用方法（カードの細断）

本製品は紙専用のシュレッダですが、付加機能としてカードの細断も可能です。

ペーパー投入口からカード類を入れます。

- カードは必ず一度に1枚ずつ入れてください。
- カードはペーパー投入口の中央に入れてください。端に入れるとオートセンサーが反応しない場合があります。（7ページ参照）
- カードは奥までしっかり差し込んでください。カードをしっかり差し込まないと、細断くずがペーパー投入口に詰まる場合があります。



【細断できるカード】

クレジットカード、キャッシュカード等プラスチック製カード、紙製カード

【細断できないカード】

プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証、ラミネートされたカード

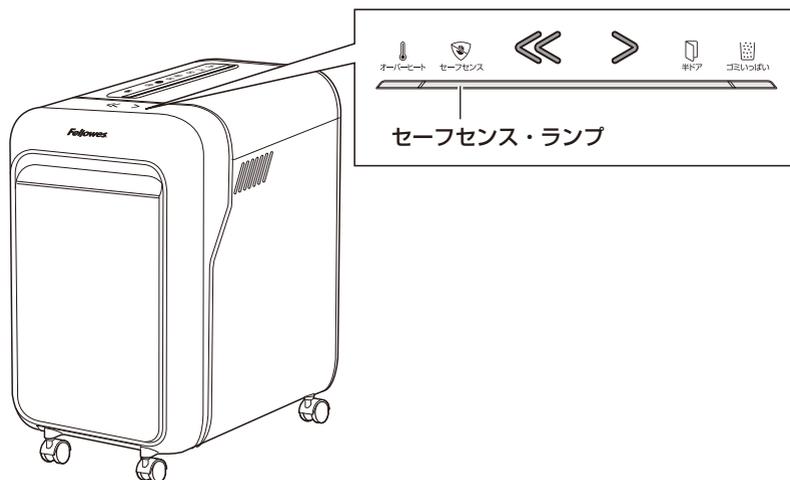


警告

カードは上部をつまんで投入してください。

安全にお使いいただくための機能（セーフセンス®）

ペーパー投入口のメタル部分に手が触れると、人体から出る微弱な電流をセンサーが感知して、自動でカッタを停止します。このとき、セーフセンス・ランプがオレンジ色に点灯します。



警告

次のような場合はセーフセンス機能が働きませんので、ご注意ください。（手が触れても止まりません。）

- 手袋などを着用している
- 毛髪や体毛が金属部分に触れている
- 肌が極端に乾燥している
- 厚いゴム底の靴など、電気を通さない靴を履いている
- シュレッタの上に乗っているなど、身体のどの部分も床に接していない



注意

- 湿った紙は投入しないでください。感電の恐れがあります。また、セーフセンスが反応してカッタが止まる場合があります。
- セーフセンスのセンサー（ペーパー投入口のメタル部分）に5秒以上触れると、電源がオフになります。再び使用するときには本体背面の電源スイッチを入れ直してください。

こんなときは…

紙詰まりを起こしたときは

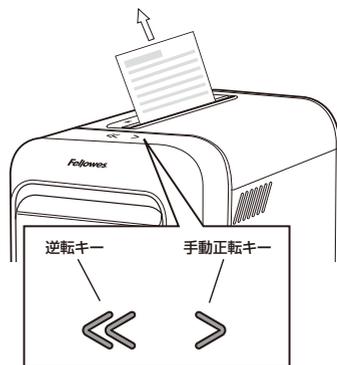
本製品に規定枚数以上の紙が投入されたときやお使いの状況により、ペーパー投入口に紙が詰まり、細断が停止することがあります。

このとき、本体の紙詰まり警告ランプが赤色に点灯し、自動的にカッタが逆回転して紙を押し戻すことがあります。

紙がペーパー投入口から押し出されたときは、紙を取り除いたあと、規定枚数以内に付けて細断してください。

紙を取り除けないときは、操作キーの「**逆転キー**」を押すとカッタが逆回転し、詰まった紙を押し出します。紙を上から取り除いてください。また、詰まった紙が引っかかって取れにくい場合は「**逆転キー**」と「**手動正転キー**」を交互に押して、詰まった紙を取り除いてください。

※上記操作でトラブルを解消できない場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、コクヨ株式会社 フェローズ製品カスタマー窓口 <https://kokuyo.jp/fellowes-support/> までご連絡ください。



本製品が停止したときは（オーバーヒートプロテクション機能）

本製品は、連続使用をしたときなどにモーターのオーバーヒートによる故障を防ぐ、オーバーヒートプロテクションという機能を持っています。

30分間以上（ご使用の状況により前後する場合があります）の連続運転をしたり、用紙をかみこんで刃の回転が止まってしまったときなどにこの機能が働き、モーターが停止します。このとき、オーバーヒート警告ランプが点灯します。

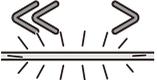
このオーバーヒートプロテクション機能が働き本製品が停止したときは、空冷ファンによりモーターが冷却されるまで、そのまま放置してください。約15分後、モーターの温度が下がってインテリバーのランプが青く点灯すると、再び使用することができます（細断途中で停止していた場合は、細断が再開されます）。



警告

オーバーヒートランプが赤く点灯しているときは、停止している細断物に触れたり、投入口にネクタイ、ネックレスなどの衣類、髪の毛などを近づけたりしないでください。本製品が動き出したときに、投入口に引き込まれ、けがをする恐れがあります。

ランプが点灯または点滅しているときは

		原因	対策	参照ページ
	青 (点灯)	自動細断モード。細断できます。		8 ページ
	緑 (点灯)	ペーパー投入口で紙を検知しました。 細断中です。		
	オレンジ (点灯)	投入された紙の枚数が、規定枚数に近づいています。		
	赤 (点灯)	投入された紙の枚数が、規定枚数を超えています。	紙の枚数を規定枚数以内に 分けて細断してください。	
	オレンジ (点灯)	定格使用時間に近づいています。		13 ページ
	赤 (点灯)	定格使用時間を超えています。	約 15 分後、オーバーヒートランプが消灯するまでそのまま放置してください。	
	オレンジ (点灯)	セーフセンスが作動しています。 セーフセンスのセンサーに 5 秒以上触れると電源がオフになります。	本体背面の電源スイッチを入れ直してください。	12 ページ
	赤 (点灯)	専用ダストボックスが正しく閉められていません。	インターロックスイッチに突起がかみ合うようにして、専用ダストボックスを正しく閉めてください。	7 ページ
	オレンジ (点灯)	専用ダストボックスが細断くずで満杯に近づいています。	細断くずを捨てる準備をしてください。	15 ページ
	赤 (点灯)	専用ダストボックスが細断くずで満杯になりました。	細断くずを捨ててください。	

こんなときは…

ゴミがいっぱいになったら…

ゴミがいっぱいになったら、下記の手順に従って捨ててください。

1

本体背面の電源スイッチを切ります。

2

電源プラグをコンセントから抜きます。

3

専用ダストボックスを引き出し、ゴミを捨てます。

4

ゴミを捨てた後、インターロックスイッチに突起がかみ合うようにして、専用ダストボックスを取りつけます。

- 専用ダストボックスは、本体とのすき間ができないよう、しっかり押し込んでください。
- ゴミがたまったまま使用すると細断した紙が再度刃に巻き込まれてトラブルの原因となる場合がありますので、なるべく早めに処分するようにしてください。
- 紙やカードの切り屑は各自治体の規定に従って処分してくださいませよう、お願いいたします。



注 意

専用ダストボックスが正しく閉じられていないと、電源スイッチをオンにしてもインテリバーのランプが青く点灯せず、本製品は動作しません。インターロックスイッチが押されているか確認してください。(7ページ参照)

お手入れ方法

本体外側のお手入れ

電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

本体の外側樹脂部を柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどいときは、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



注意

- ・シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ・本体及び専用ダストボックスにワックス等をかけないでください。



警告

- ・エアゾール式の潤滑油及びクリーナー等は絶対に使用しないでください。マシン内部で引火し爆発や火災の恐れがあります。
- ・カッタの刃には手を触れないよう、充分ご注意ください。



警告

火災や爆発の危険がありますので、絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴霧したり、エアゾールをペーパー投入口から噴霧しないでください。

シュレッダのペーパー投入口、カッタ部、ダストボックス等にスプレーを噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダの電源スイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等が引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。

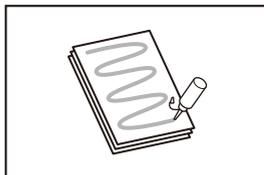
【使用厳禁のスプレー】

- ・可燃性スプレー式の潤滑剤
- ・可燃性スプレー式のエアーダスター
- ・可燃性スプレー式のオイル、グリス、シリコングリス
- ・可燃性スプレー式の洗剤
- ・可燃性スプレー式の汚れ落とし剤
- ・可燃性スプレー式の静電気除去剤
- ・可燃性スプレー式の錆止め、錆び落とし剤
- ・その他エアゾール式の可燃性スプレー全て

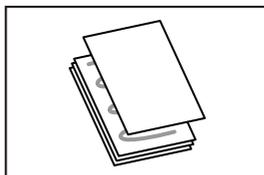
カッタのお手入れ

カッタのお手入れは、純正の専用オイルをご使用ください（フェローズシュレツダ専用オイル）。

- 1** A4 コピー用紙 3～4 枚を重ねた後、一番上の紙に図のように専用オイルを塗ります。



- 2** オイルを塗った紙の上にもう 1 枚コピー用紙を重ねます。



- 3** できあがった紙をそのままシュレツダにかけます。

故障かな？と思ったら

★動作しない

- 電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ P9
- 電源スイッチがオンになっていますか？ P9
- 細断する紙がオートセンサーの部分を通るように投入していますか？ P9
- 省エネモードになっていませんか？ P10
- 紙詰まりを起こしていませんか？ P13
- 専用ダストボックスが正しくセットされていますか？ P14

★細断中に止まった・細断できない

- 紙をななめに入れていませんか？ P9
- 紙を多く入れ過ぎていませんか？ P10
- 投入口の幅より大きい紙を入れようとしていませんか？ P10
- オーバーヒートプロテクション機能が働いていませんか？ P13

以上のことを確認していただき、それぞれの参照ページに従って対処してください。
もし解決できない場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてコクヨ株式会社 フェローズ製品カスタマー窓口 <https://kokuyo.jp/fellowes-support/>までご連絡ください。

製品仕様

品名	LX220
寸法W×D×H(mm)	300×420×590mm
質量	17kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	850W
電流	8.5A
定格使用時間	30分間
投入幅	230mm
細断形状	4mm×12mm ミニカット
最大細断枚数 ^{*1}	20枚
定格細断枚数 ^{*2}	18枚
細断速度	2.1m/分
ダストボックス容量	30ℓ

* 1 10回連続して同時に細断できる枚数（90%以上の細断率）

* 2 定格使用時間内において連続して同時に細断できる枚数（90%以上の細断率）